

5 秋田の結婚事情

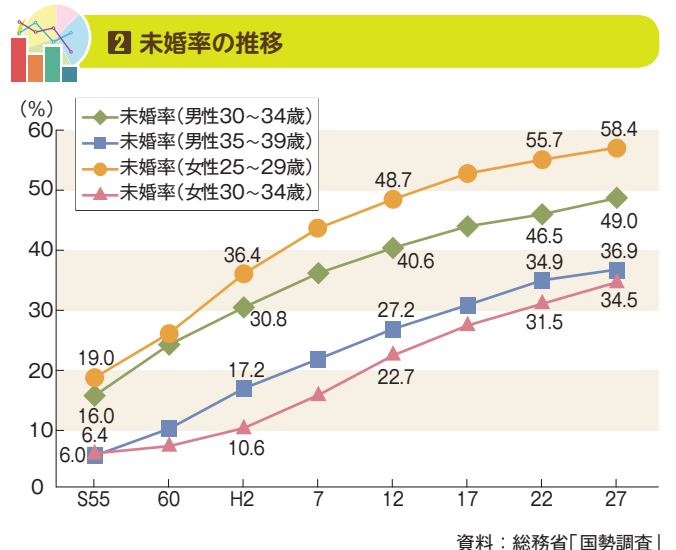
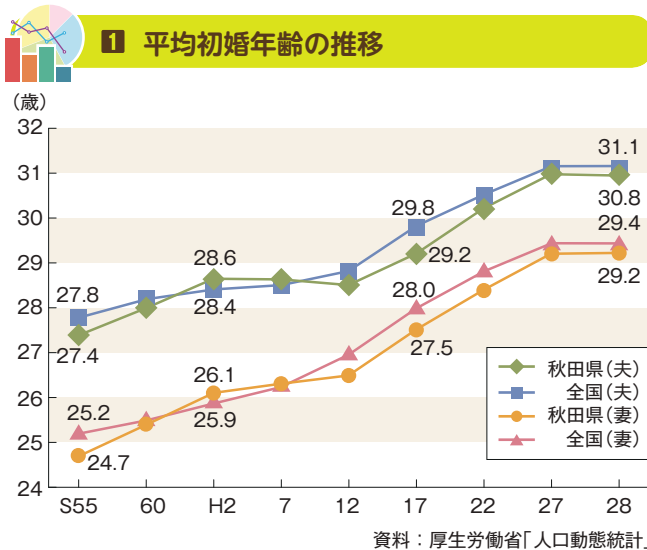
結婚は、人生の中でも特に大きなライフイベントの一つです。結婚の先にある出産、子育てを含めてライフプラン全体を考えると、単に結婚するかしないかだけではなく、「いつ結婚するか」ということも大きな意味を持ちます。

結婚は個人の価値観にかかわることであり、様々な考え方がありますが、秋田の結婚の状況や若い世代の結婚に対する考え方を見ながら、「自分の結婚」について考えてみましょう。

1 結婚を取り巻く現状

秋田県での平均初婚年齢は、全国平均と比較するとやや若くなっていますが、次第に上昇しており、平成28年には、夫が30.8歳、妻が29.2歳となりました。昭和55年と比較するとおよそ3~4年ほど結婚する年齢が遅くなっています。(1)

それとあわせて、未婚者の割合も少しずつ上昇しており(2)、こうした未婚化・晩婚化が少子化の原因の一つとなっています。

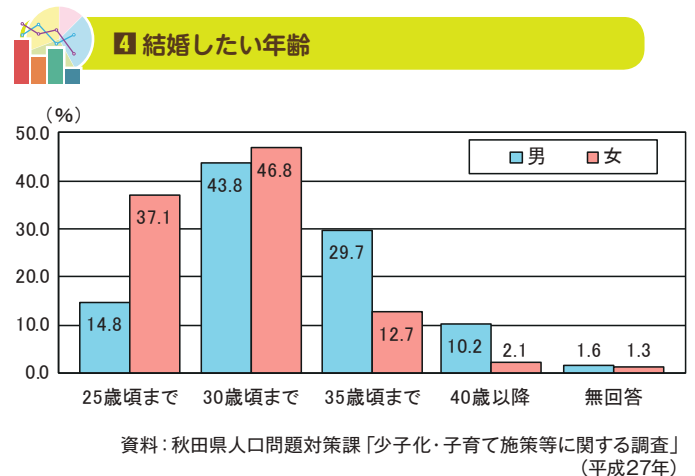
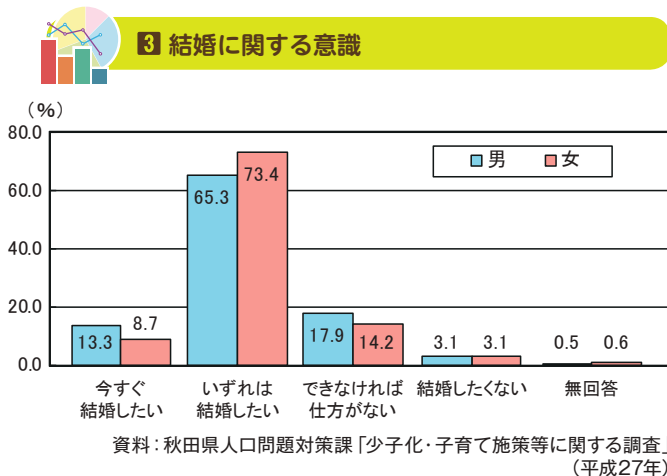


2 若い世代の結婚観

■若者の結婚願望

県内の学生や独身の就業者へのアンケートでは、男女ともに「いずれ結婚したい」と答えた人が最も多く、「今すぐ結婚したい」もあわせて全体としては結婚に前向きな人が8割を超えます。一方、「結婚できなければ仕方がない」と考えている人も一定割合います。

また、「いずれは結婚したい」と答えた人に、何歳までに結婚したいか聞くと、男女ともに「30歳頃まで」を選択する人が最も多く、男性はおおむね30~35歳、女性は25~30歳までには結婚したいと考える人が多くなっています。(3、4)



■独身でいる理由

独身でいる理由として最も多く挙げられているのが「結婚したいと思う異性とめぐり会わない」ということです。次いで「まだ若いから」、「まだ必要性を感じない」、「仕事や学業に打ち込みたい」と続きますが、学生を除いた社会人で見た場合では、「自由や気楽さを失いたくない」、「結婚相手や家族を扶養するだけの収入がない」という理由が多くなっています。(P15-5)